

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン

1 事業の成果

当年度は、前年に設立した「気候非常事態ネットワーク(CEN)」の2年目であり、ゼロエミッションの船「ポリマ号(旧レース・フォー・ウォーター号)」が新たな活動へと移行する転換期でもあった。また、2022年2月には2025大阪・関西万博へのパビリオン出展参加も決定し、今後に向けた大きな節目となる年度となった。

2020年11月に「気候非常事態ネットワーク(CEN)」を設立し、当法人事務局で運営している。当年度は6月に「気候非常事態とカーボンニュートラルサミット」を、東京商工会議所渋谷ホールを会場として、オンラインで開催。また、10月にはCEN学生青年員会が主催するオンラインシンポジウム「CEN Youth サミット」の運営協力を行った。また、2020年12月より配信を開始した会員向けメールマガジン「CEN ニュースレター」は、試行錯誤を続けながらもほぼ週一回の配信ペースで軌道に乗り、現在に至っている。

当法人が支援するレース・フォー・ウォーター財団が「レース・フォー・ウォーター号」の譲渡を正式に発表したのは、2021年の3月であった。ゼロエミッションの船と彼らの活動を引き継ぐ形で、スイスのポリマ財団は船名を「ポリマ号」と改め、2025大阪・関西万博とも連携する新たな活動の準備を行ってきた。コロナ禍での困難な調整を強いられる中、2021年11月には船を操るクルーのチームが遂に日本に到着。翌12月には大阪を経由して日本を出発、1年余りの準備期間を経て新たな航海へと乗り出した。

当年度は、これまで行ってきた「非収益事業」以外に、「収益事業」も開始した年度でもあった。ポリマ号は2025大阪・関西万博のスペシャルサポーターに就任。2022年3月には渡航先のドバイで開催中の2020ドバイ万博に参加した。今後の寄港先では2025大阪・関西万博のPRとともに、支援いただく企業・団体の広報宣伝活動を「環境対策推進事業」として行っていく。

当法人の理事も務める〇〇〇〇〇〇のAPO(アジア生産性機構)地域賞受賞の祝賀会(2021年11月開催)では、「祝賀会関連事業」として運営事務局を務めた。

更にポリマ号の前所有者であるレース・フォー・ウォーター財団と「著作物使用権契約」を2022年2月に締結。彼らがこれまで世界を巡ってきた中で蓄積した海洋プラスチック汚染に関する研究データや写真・動画などを活用した「著作権使用契約事業」を行う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【137,452】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
環境教育活動の啓蒙と実践	①生物多様性・グリーン購入法に関わる教育の支援は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した。 ②ゼロ・エミッションの普及啓発活動 ④啓発活動に対する協賛金、寄附金を受けた。また、業務協力契約に基づき負担金を支払った。						

元書類収受日 令和4年8月1日
 差替書類収受日 令和5年2月2日

	<p>⑧同船の寄港地で、船内に関係者を招き海洋汚染防止のキャンペーンを実施した。</p> <p>⑨当法人事務局長が、ゼロ・エミッションに関する講演を行った。</p> <p>⑩2022年6月発売「使い捨てない未来へ プラスチック『革命』2」(日経BP社)の出版に対し、「レース・フォー・ウォーター財団」との契約で使用権を有する写真や研究データの有償提供を行った。</p> <p>⑪ポリマ号を活用した海洋プラスチック汚染啓発活動を行った。</p> <p>(a)2025 大阪・関西万博の関係者を招いたスペシャルサポーター就任イベント</p> <p>(b)2020 ドバイ万博会場のスペシャルサポーター就任&万博引継ぎイベント</p>	<p>随時</p> <p>10月6日</p> <p>随時</p> <p>(a)12月13日</p> <p>(b)3月27日</p>	<p>千葉</p> <p>茨城</p> <p></p> <p>(a)大阪</p> <p>(b)ドバイ</p>	<p>5人</p> <p>1人</p> <p>3人</p> <p>(a)3人</p> <p>(b)3人</p>	<p>・企業 ・民間人</p> <p>・自治体 ・企業 ・民間人</p> <p></p> <p></p> <p></p>	<p>50人</p> <p>100人</p> <p></p> <p></p> <p></p>	
<p>環境技術の開発と供与</p>	<p>① 認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン(BCTJ)の活動を支援は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した。</p> <p>② アジア及びアフリカの開発途上国に於ける環境保護と衛生改善の支援も①と同じく中止した。</p>						
<p>企業及び各種団体間の産業連鎖提案と構築及び実践</p>	<p>① 気候非常事態宣言を行った各種団体に対して、助言・指導を行った。</p> <p>② オンラインシンポジウム「気候非常事態とカーボンニュートラルサミット」を開催。企業や自治体、大学など幅広い主体からの活動報告などを、オンラインで配信した。</p>	<p>① 随時</p> <p>② 6月4日</p>	<p></p> <p>②東京</p>	<p>① 2人</p> <p>② 3人</p>	<p>① 自治体 ・企業 ・団体 ・民間人</p> <p>② 自治体 ・企業 ・団体 ・民間人</p>	<p>① 多数</p> <p>② 企業 ・団体 ・民間人 200人</p>	<p></p> <p>5,191</p>

元書類収受日 令和 4年 8月 1日
 差替書類収受日 令和 5年 2月 21日

	<p>③ CEN 学生青年委員会が主催するオンラインシンポジウム「CEN Youth サミット」の開催にあたり、運営支援を行った。</p> <p>④ グリーン購入ネットワーク(GPN)の活動支援を行った。</p> <p>⑤ 当法人理事の [REDACTED] のアジア生産性機構 (Asian Productivity Organization: APO) 地域賞受賞に際し、祝賀会を行った。</p>	⑤	⑤ 東京	⑤ 3人	③ 3人 ③ 自治体 ・企業 ・団体 ・民間人 ④ 1人 ④ GPN 会員 ⑤ 3人	③ ・企業 ・団体 ・民間人 40人	⑤ 5,297
循環型産業システムの提案と構築及び実践	<p>① アジア生産性機構 (Asian Productivity Organization : APO) へ諮問委員会等の支援を行った。</p> <p>② その他の海外環境教育支援活動等従来から行ってきた活動は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した。</p>	① 随時	① 当該会議室	① 1人	① 評議員	① 25人	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
セミナー・イベントで派生する出版物等販売事業	実施せず				
セミナー・イベントで派生するその他関連事業	実施せず				
当法人の活動を維持するために必要な事業	実施せず				

令和3年度 活動計算書

特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】 経常収益					
1 受取会費		290,000		0	290,000
正会員受取会費 (個人)	20,000				
正会員受取会費 (法人)	270,000				
2 受取寄附金、受取協賛金等		10,200,000		0	10,200,000
受取寄附金	10,000,000				
受取協賛金(気候非常事態ネットワーク事業)	200,000				
3 事業収益		123,342,190		0	123,342,190
環境対策推進事業業務受託収益	112,000,000				
祝賀会関連事業業務受託収益	7,500,000				
著作権使用契約事業業務受託収益	3,842,190				
4 その他の収益		910,059		0	910,059
受取祝賀会参加費	910,000				
受取利息	59				
経常収益計		134,742,249		0	134,742,249
【B】 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		19,265,560		0	19,265,560
給料手当	19,265,560				
(2) その他経費		118,185,758		0	118,185,758
会議費	6,192,926				
旅費交通費	73,811				
通信運搬費	1,759,286				
委託報酬・委託費	68,265,074				
使用料支出	7,229,492				
消耗品費	120,695				
燃料費	450,185				
減価償却費	162,800				
租税公課	10,162,100				
負担金支出	21,950,082				
その他事業費	1,526,047				
雑費	293,260				
事業費計		137,451,318		0	137,451,318
2 管理費					
(1) 人件費		0		0	0
(2) その他経費		5,317,436		0	5,317,436
旅費交通費	8,651				
通信運搬費	594,063				
委託報酬・委託費	3,311,600				
広告宣伝費	165,000				
使用料支出	148,760				
研修費	55,000				
賃借料	660,000				
減価償却費	191,315				
諸会費	28,000				
租税公課	60,000				
雑費	95,047				
管理費計		5,317,436		0	5,317,436
経常費用計		142,768,754		0	142,768,754
当期経常増減額 【A】 - 【B】・・・①		-8,026,505		0	-8,026,505
【C】 経常外収益					
経常外収益計		0		0	0
【D】 経常外費用					
経常外費用計		0		0	0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】・・・②		0		0	0
経理区分振替額・・・③					
税引前当期正味財産増減額 ①+②+③・・・④		-8,026,505		0	-8,026,505
法人税、住民税及び事業税・・・⑤					70,000
前期繰越正味財産額・・・⑥					8,573,743
次期繰越正味財産額 ④-⑤+⑥					477,238

令和3年度 貸借対照表

(令和4年4月30日現在)

特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン

科 目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部		
1 流動資産		
現金預金	6,456,240	50,075,402
未収金	800,000	
立替金	3,396,209	
前払金	39,422,953	
流動資産合計・・・①		50,075,402
2 固定資産		916,444
(1) 有形固定資産		0
(2) 無形固定資産 ソフトウェア	916,444	916,444
(3) 投資その他の資産		0
固定資産合計・・・②		916,444
【A】 資 産 合 計 ①+②		50,991,846
【B-1】 負 債 の 部		
1 流動負債		
短期借入金	40,000,000	50,514,608
未払金	290,508	
未払法人税等	70,000	
未払消費税等	10,154,100	
流動負債合計・・・③		50,514,608
2 固定負債		0
固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④		50,514,608
【B-2】 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額	8,573,743	477,238
当期正味財産増減額	-8,096,505	
正 味 財 産 合 計		477,238
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】		50,991,846

令和3年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産(ソフトウェア)は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

一括償却資産(iPhone11)は、法人税法の規定に基づいて3年間で均等償却しています。

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	環境保全 事業	気候非常事 態ネットワ ーク事業	環境対策推 進事業	祝賀会関連 事業	著作権使用 契約事業	特定非営利 活動に係る 事業部門計
I 経常収益						
1. 受取会費						0
2. 受取寄附金、受取協賛金等		10,200,000				10,200,000
3. 事業収益			112,000,000	7,500,000	3,842,190	123,342,190
4. その他収益			0	910,000	0	910,000
経常収益計	0	10,200,000	112,000,000	8,410,000	3,842,190	134,452,190
II 経常費用						
(1) 人件費						
給料手当	0	0	19,265,560	0	0	19,265,560
人件費計	0	0	19,265,560	0	0	19,265,560
(2) その他経費						
会議費	97,590	1,525,801	0	4,569,535	0	6,192,926
旅費交通費	37,880	0	35,931	0	0	73,811
通信運搬費	415,945	0	1,343,341	0	0	1,759,286
委託報酬・委託費	2,262,674	3,313,200	62,689,200	0	0	68,265,074
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0
使用料支出	4,686,000	0	210,892	0	2,332,600	7,229,492
研修費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	162,800	0	0	0	162,800
諸会費	0	0	0	0	0	0
租税公課	31,607	16,280	9,116,876	684,580	312,757	10,162,100
負担金支出	5,051,862	0	16,898,220	0	0	21,950,082
その他事業費(注)	900,791	47,295	1,105,357	40,984	2,500	2,096,927
雑費	35,460	125,370	122,680	2,250	7,500	293,260
その他経費計	13,519,809	5,190,746	91,522,497	5,297,349	2,655,357	118,185,758
経常費用計	13,519,809	5,190,746	110,788,057	5,297,349	2,655,357	137,451,318
当期経常増減額	△ 13,519,809	5,009,254	1,211,943	3,112,651	1,186,833	△ 2,999,128

(注) その他事業費の費目は、印刷製本代・修繕費・水道光熱費・支払手数料です。

元書類收受日 令和4年8月/日
 差替書類收受日 令和5年2月21日

(単位:円)

科目	その他事業部門計	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益				
1. 受取会費	0	0	290,000	290,000
2. 受取寄附金、受取協賛金等	0	10,200,000		10,200,000
3. 事業収益	0	123,342,190		123,342,190
4. その他収益	0	910,000	59	910,059
経常収益計	0	134,452,190	290,059	134,742,249
II 経常費用				
(1)人件費				
給料手当	0	19,265,560	0	19,265,560
人件費計	0	19,265,560	0	19,265,560
(2)その他経費				
会議費	0	6,192,926	0	6,192,926
旅費交通費	0	73,811	8,651	82,462
通信運搬費	0	1,759,286	594,063	2,353,349
委託報酬・委託費	0	68,265,074	3,311,600	71,576,674
広告宣伝費	0	0	165,000	165,000
使用料支出	0	7,229,492	148,760	7,378,252
研修費	0	0	55,000	55,000
賃借料	0	0	660,000	660,000
減価償却費	0	162,800	191,315	354,115
諸会費	0	0	28,000	28,000
租税公課	0	10,162,100	60,000	10,222,100
負担金支出	0	21,950,082	0	21,950,082
その他事業費(注)	0	2,096,927		2,096,927
雑費	0	293,260	95,047	388,307
その他経費計	0	118,185,758	5,317,436	123,503,194
経常費用計	0	137,451,318	5,317,436	142,768,754
当期経常増減額	0	△ 2,999,128	△ 5,027,377	△ 8,026,505

(税引前当期正味財産増減額)

(注)その他事業費の費目は、印刷製本代・修繕費・水道光熱費・支払手数料です。

- 3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳
該当なし
- 4. 使途等が制約された寄附金等の内訳
該当なし
- 5. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
一括償却資産	161,955			161,955	161,955	0
無形固定資産						
ソフトウェア	686,650			686,650	326,439	360,211
ソフトウェア (気候非常事態ネットワーク)	814,000			814,000	257,767	556,233
合計	1,662,605	0	0	1,662,605	746,161	916,444

- 6. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	40,000,000	0	40,000,000
合計	0	40,000,000	0	40,000,000

元書類收受日 令和4年8月1日
差替書類收受日 令和5年2月21日

7. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。
該当なし

(単位:円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内、役員と の取引	内、近親者 及び支配法 人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計			
(貸借対照表)			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
直接配賦しており、事業費と管理費の間の按分は行っていない。
- ・ その他の事業に係る資産の状況
該当なし

令和3年度 財産目録

(令和4年4月30日現在)

特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン

科	目	金額	小計	合計
(A) 資産の部				
1 流動資産				50,075,402
現金預金			6,456,240	
手元現金	196,489			
みずほ銀行普通預金	5,865,456			
郵便振替口座	394,295			
未収金			800,000	
環境対策推進事業委託契約金	800,000			
立替金			3,396,209	
環境対策推進事業に係る立替金	3,144,760			
大阪・関西万博関連広告宣伝費立替金	251,449			
前払金			39,422,953	
大阪・関西万博パビリオン出展参加敷地使用料	36,784,125			
環境対策推進事業ドバイ万博会場渡航資金	2,638,828			
流動資産合計・・・①				50,075,402
2 固定資産				0
(1) 有形固定資産			0	
一括償却資産				
スマートフォン(iPhone 11)	0			
(2) 無形固定資産			916,444	
ソフトウェア				
ホームページ構築費	360,211			
ホームページ構築費(気候非常事態ネットワーク)	556,233			
(3) 投資その他の資産				
固定資産合計・・・②				916,444
【A】資産合計 ①+②				50,991,846
(B-1) 負債の部				
1 流動負債				50,514,608
短期借入金			40,000,000	
大阪・関西万博パビリオン出展参加敷地使用料に係る借入金	40,000,000			
未払金			290,508	
事業費に係るもの	7,601			
管理費に係るもの	282,907			
未払法人税等			70,000	
法人住民税 均等割	70,000			
未払消費税等			10,154,100	
未払消費税等	10,154,100			
流動負債合計・・・③				50,514,608
2 固定負債				0
固定負債合計・・・④				0
【B-1】負債合計 ③+④				50,514,608
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				477,238

令和3年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	サヤ シロウ		令和3年5月1日 ～ 令和4年4月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		更家 史朗 (更家 悠介)			
2	○理事・監事	タケチ ミチオ		令和3年5月1日 ～ 令和4年4月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		竹内 光男			
3	○理事・監事	カニシ ノブオ		令和3年5月1日 ～ 令和4年4月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		中西 宣夫			
4	○理事・監事	ヤマモト リョウイチ		令和3年5月1日 ～ 令和4年4月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		山本 良一			
5	○理事・監事	センドウ アヤコ		令和3年5月1日 ～ 令和4年4月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		潜道 文子			
6	理事・○監事	ヤマガチ アツコ		令和3年5月1日 ～ 令和4年4月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		山口 温子			
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン

	氏名	
1	吉野 美那子	[Redacted]
2	原田 千秋	
3	サラヤ株式会社 代表取締役社長 更家 悠介	
4	株式会社マルヒロ 代表取締役 山浦 宏二	
5	大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 吉井 啓一	
6	株式会社オフィスジャパン 代表取締役社長 渡邊 博英	
7	東京サラヤ株式会社 代表取締役社長 更家 秀児	
8	スマイル産業株式会社 代表取締役社長 更家 龍治	
9	サラヤ環境デザイン株式会社 代表取締役社長 西尾 達郎	
10	株式会社日本能率協会コンサル テイング 代表取締役社長 鈴木 享	
11	サラヤエスピーエス株式会社 代表取締役社長 根本 三千夫	